



荒川区議会9月会議が開催されます(9月9日～10月11日)

1人も置き去りにしない…自治体の役割発揮を子育て、介護 認知症、産業…問われる区政

区民の総所得金額段階別世帯数(2017年7月1日現在)						
総所得金額(世帯合計)の段階	全世帯		18歳未満の子もがいたる世帯数		母子(父子)世帯	
	世帯数	構成割合	世帯数	構成割合	世帯数	構成割合
～100万円	37,077	32.6%	2,065	11.1%	526	25.5%
100～200万円	16,468	14.5%	1,310	7.0%	567	27.5%
200～300万円	14,458	12.7%	1,723	9.2%	421	20.4%
300～400万円	11,459	10.1%	2,218	11.9%	230	11.2%
400～500万円	8,632	7.6%	2,351	12.6%	159	7.7%
500～600万円	6,336	5.6%	2,056	11.0%	80	3.9%
600～700万円	4,803	4.2%	1,715	9.2%	18	0.9%
700～800万円	3,754	3.3%	1,363	7.3%	26	1.3%
800～900万円	2,657	2.3%	1,019	5.5%	7	0.3%
900～1000万円	1,901	1.7%	694	3.7%	4	0.2%
1000万円～	6,092	5.4%	2,161	11.6%	24	1.2%
合計	113,637		18,675		2,062	

課税状況により集計。(未申告は総所得金額ゼロとした)

子どもの貧困問題へ本気の取り組みを、日本の子どもの貧困率は、13・9%、7人に1人、母子世帯では2人に1人という高水準。荒川区の場合、区民の総所得金額段階別世帯数を使って単純に所得の中央値の半分以下の線で区切って試算すると、18歳以下の子どもがいる世帯の約25%、ひとり親世帯

9日9日から始まる荒川区議会9月会議で横山が代表質問します。その要旨の一部を紹介いたしますのでぜひご意見などお寄せください。

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告 ニュース

742

2019年9月8日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
Eメールアドレス
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・話題など…横山幸次区議のホームページをご覧ください。

荒川区議会9月会議日程…

- 9月9日(月)10時から本会議
共産党代表質問 横山幸次(11時予定)
- 9月11日(水)10時から本会議
共産党一般質問 北村あや子(10時予定)
- 9月12日(木)10時から総務企画・福祉区民委員会
17日(火)10時から文教子育て・建設環境委員会
- 9月24日(火)10時から本会議
9月19日(木)20(金)
25(水)26(木)30(月)
- 10月1日(火)3(木)7日(月)
10時から15時 決算特別委員会
10月11日(金)10時から本会議

対策計画」策定 就学援助

具体的には、区として子どもの貧困の実態調査の実施と「子どもの貧困対策計画」策定 就学援助

では60%以上が相対的貧困状態にあると推計される結果を得ました。全国平均を大きく上回っています。

また区の調査でも食料が買えなかった6・8%、衣類が買えなかった10・5%、家族旅行に行けない11・6%、学習塾に行けない9・6%などの経験をした子どもがいます。こうした状況についての区の認識を質します。また

子どもと、区として子どもの貧困の実態調査の実施と「子どもの貧困対策計画」策定 就学援助



子どもと、区として子どもの貧困の実態調査の実施と「子どもの貧困対策計画」策定 就学援助

子どもと、区として子どもの貧困の実態調査の実施と「子どもの貧困対策計画」策定 就学援助

子どもと、区として子どもの貧困の実態調査の実施と「子どもの貧困対策計画」策定 就学援助

子どもと、区として子どもの貧困の実態調査の実施と「子どもの貧困対策計画」策定 就学援助

2面 区の児童相談所開設準備状況など…

お気軽にご相談ください 定例法律相談会

10月7日(月)
横山事務所18時～20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日など紹介します。生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

まじの語あれこれ

9月に入りました。商店街のフラッグが目につきます。ラグビーワールドカップの月だったのでね…

少し季節も進んで、あの顔をしかめる様な酷暑は少しずつ遠のいていくようです。それでも暑い日は繰り返すよついで、体調管理には、十分な注意が必要なようです。

とここで、街を歩いてみると、商店街の街路灯に「2019ラグビーワールドカップ」のフラッグが出ていました。全都的に出ています。ラグビーワールドカップの月に入ったのかと実感した次第です。来年は、オリンピック、パラリンピックの年で、開催月が7から8月で異常な酷暑が予測され、物議をかもしています。一方ラグビーワールドカップは、9月下旬から開催。絶対のスポーツシーズンですね。「オリパラ何とかならないか」との恨み節も聞こえてきます。

(横山幸次)

10/1~シルバーカーなどの給付事業開始

日本共産党区議団が繰り返し要望してきました、高齢者の自立支援のためのシルバーカー・手すり・シャワーベンチの給付が10月1日から始まります。シルバーカーは3種類を用意する予定で、目的(買物・歩行等)に合わせて選び決めます。



歩行支援用具	シルバーカー 工事不要の手すり	65歳以上で要介護認定を受けていない人	3年間に1台まで 1人1台まで
入浴補助用具	シャワーベンチ	65歳以上で要支援・要介護を受けていない人	5年間に1台まで

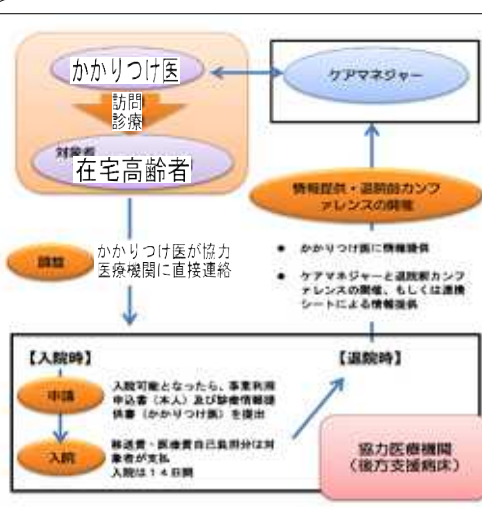
給付手続き(1割負担になります)

区と契約した区内福祉用具事業者者に相談 区または地域包括支援センターで申請 決定通知と給付券の送付 福祉事業者に給付券と1割負担分を渡して購入

どうなる来年開設予定の荒川区の児童相談所

9月4日開催の文教子育て支援委員会で、来年7月開設予定の児童相談所について報告がありました。

《人員体制》70人体制
 所長(選考中)、児童福祉司スーパーバイザー(専門的技術に関する指導、教育を行う)すでに採用し子ども家庭支援センターで指導中)、児童心理士係長(選考中)
 国の基準(ケースワーカー1人につき虐待相談件数40件以下)に基づき体制整備
 弁護士(非常勤)、児童精神科医の確保
 《連携》
 教育委員会・学校との連携強化(現在でも虐待通告の4割が学校)
 警察署との連携(区は全件情報提供でなく個別の対応としている)
 その他、里親制度の普及
 児童養護施設の誘致など
 荒川区の虐待相談件数は、東京都北児童相談所と区の子ども家庭支援センター併せて年間約500件。新規開設の点でも国基準にとどまることなく、実態に見合った体制整備が必要です。

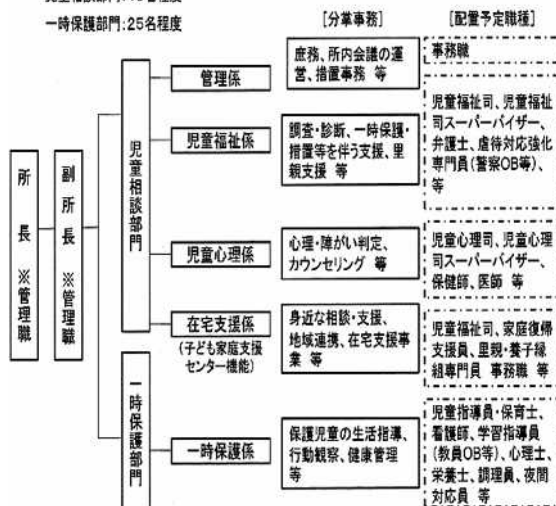


在宅医療を支える区内協力病院の病床を確保
 在宅療養の高齢者を支えるため、かかりつけ医が発熱、脱水、褥瘡などで、入院して点滴など治療と経過観察が必要な場合、区内協力病院に連絡を取ります。

病院は入院から退院までかかりつけ医や介護ケアマネジャーと情報共有、退院後の在宅療養の支援を強化します。10月から実施。23区中15区が実施。

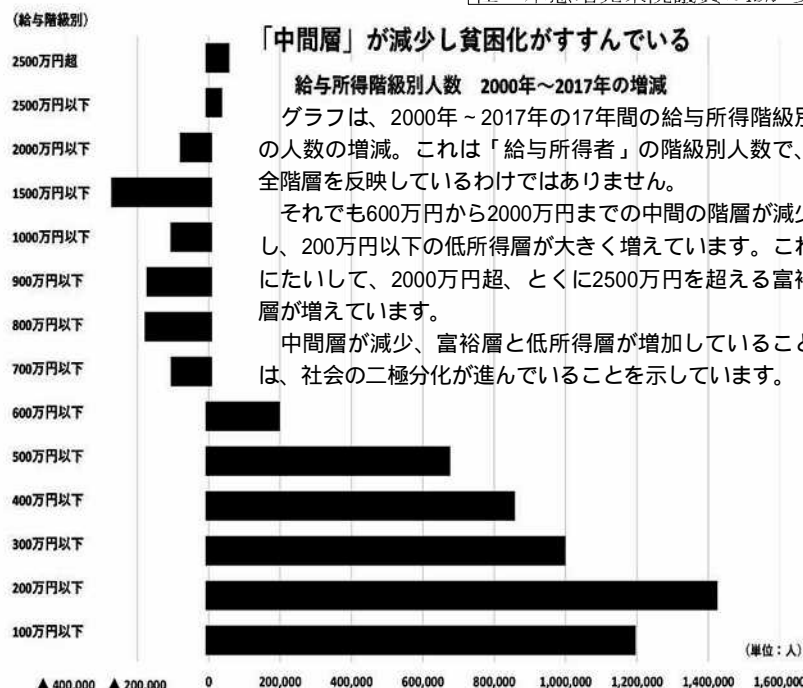
荒川区児童相談所の体制・イメージ

児童相談部門:45名程度
 一時保護部門:25名程度



今週のデータ 「アベノミクス」の「成果」が社会の二極化 「中間層」が減少し貧困化がすすんでいます

佐々木憲昭元衆院議員の布から



《お知らせ》
高齢者用区営住宅 「空き室待ち登録者」募集
 登録人数 単身用 15人
 2人用 5世帯
 申込期間 9月24日(火)25日(水)
 午前9時から午後5時
 申込場所 区役所3階 305会議室
【登録期間】今年11月6日~
 来年11月5日まで
 申込書は区役所2階、総合案内所、各区民事務所にあります。用紙に記入して持参してください。